

2018 年度文学部(専門教育科目) 科目等履修生・聴講生へ提供する科目について

文学部・専門教育科目については、下記科目を除き、全ての科目を科目等履修生・聴講生へ提供することとしたい。

【履修を許可しない科目】

- 演習科目〔知へのパスポート、知のナビゲーター、専修ゼミ、卒業演習 等〕
- 実習科目〔情報処理入門、情報処理(各テーマ)、プログラミング、地理学・地域環境学実習 等〕
- 必修科目〔専修研究〕
- 初等教育学専修が開設する科目
※ ただし、初等教育学専修が開設する科目は、初等教育学専修卒業者に対しては提供する。
- 日本語教授法、日本語教育方法論
※ 日本語教師養成講座科目のうち、内容的に演習・実習科目に相当すること、および養成講座のほかの必修科目(言語学研究・国語学概論・日本語教育概論)を履修していることが前提となる科目のため。
ただし、本学文学部に 2013 年度以降に入学し、卒業した者に対しては提供する。
- 定員制科目〔正規生多数の場合、受入不可になることがある〕
 - ・ 音楽論
 - ・ 地理学・地域環境学調査研究法
 - ・ 地理情報システム
 - ・ 情報探索と情報利用
 - ・ デジタルメディア情報処理
 - ・ 電子図書館
 - ・ 映像メディア制作論
 - ・ 書道 (一)
 - ・ 書道 (二)
 - ・ 情報メディアの活用
 - ・ 博物館実習 (※土曜クラスのみ受入可)
 - ・ 連携講座 (伝統芸能 1)
 - ・ 連携講座 (伝統芸能 2)
 - ・ 図書館情報技術論
 - ・ Intensive English Program I
 - ・ Intensive English Program II
 - ・ Intensive English Program III
 - ・ Intensive English Program IV
- ※ 以下の科目は、教員免許取得希望者のみ受入可
 - ・ 外国語演習 1a (英語コミュニケーション)
 - ・ 外国語演習 1b (英語コミュニケーション)
 - ・ 外国語演習 I (ドイツ語)
 - ・ 外国語演習 II (ドイツ語)

以 上